

平成 2 7 年度

決 算 報 告 書

自：平成 2 7 年 4 月 1 日

至：平成 2 8 年 3 月 3 1 日

国立大学法人京都教育大学

平成27年度 決算報告書

国立大学法人京都教育大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	3,547	3,846	299	(注1)
施設整備費補助金	109	109	-	
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	61	39	△ 22	(注2)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	22	22	-	
自己収入	1,234	1,208	△ 26	
授業料、入学料及び検定料収入	1,154	1,112	△ 43	(注3)
附属病院収入	-	-	-	
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	80	96	17	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	135	174	38	(注5)
引当金取崩	-	-	-	
長期借入金収入	-	-	-	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	22	22	-	
計	5,130	5,421	290	
支出				
業務費	4,793	5,028	235	
教育研究経費	4,793	5,028	235	(注6)
診療経費	-	-	-	
施設整備費	131	131	-	
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	61	39	△ 22	(注7)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	135	161	26	(注8)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	10	10	-	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	5,130	5,369	239	
収入－支出	-	51	51	

○予算と決算の差異について

(注1) 追加で予算措置があったことと、前期より繰り越した運営費交付金を今期執行したことにより、予算額と比して決算額が299百万円多額となっている。

(注2) 当初予定よりも交付額が下回ったことにより、予算額に比して決算額が22百万円少額となっている。

(注3) 在学者の減、入学者の減、受験生の減により、予算額と比して43百万円少額となっている。

(注4) 自己収入の増により、予算額と比して17百万円多額となっている。

(注5) 寄附金の受入増などにより、予算額と比して38百万円多額となっている。

(注6) 退職者の増加と給与の改定による人件費増などにより、予算額と比して235百万円多額となっている。

(注7) (注2)と同様の理由で、予算額と比して22百万円少額となっている。

(注8) 寄附金の執行額の増などにより、予算額と比して26百万円多額となっている。